

索道事業 安全報告書(平成 30 年度)

株式会社ザ・ウィンザーホテルズインターナショナル

1. ご利用の皆様へ

当社の索道事業に対して、日頃のご利用とご理解、誠に有難うございます。

当社は、経営理念の第一に安全の確保を掲げ、法令の遵守とともに安全輸送に努めております。

本報告書は、鉄道事業法に基づき、輸送の安全確保のための取組みや安全の実態について、自ら振り返るとともに広くご理解いただくために公表するものです。皆様からの声を輸送の安全に役立てたく、積極的なご意見を頂戴できれば幸いです。

代表取締役社長 内田 貴也

2. 基本方針と安全目標

(1) 基本方針

当社の経営理念の第一は、安全の確保です。「安全基本方針」を次のように掲げ、社長以下従事員に周知・徹底しております。

- ・ 輸送の安全に関する法令及び関連する規程をよく理解するとともにこれを遵守し、厳正、忠実に職務を遂行すること。
- ・ 常に輸送の安全に関する状況を理解するよう努めること。
- ・ 職務の実施に当たり、推測に頼らず確認の遂行に努め、疑義のある時は最も安全と思われる取扱いをすること。
- ・ 事故・災害等が発生したときは、人命救助を最優先に行動し、すみやかに安全適切な処置をとること。
- ・ 情報は漏れなく迅速、正確に伝え、透明性を確保すること。
- ・ 常に問題意識を持ち、必要な変革に果敢に挑戦すること。

(2) 安全目標

- ・ 令和元年度の索道輸送安全目標は次のとおりと致します。
- ・ 設備の不具合による事故を発生させない。
- ・ 係員の不注意による事故を発生させない。
- ・

3. 事故等の発生状況

(1) 索道運転事故（索道人身障害事故）

平成 30 年度、索道運転事故はありません。

(2) 災害（地震や暴風雨、豪雪など）

平成 30 年度、災害による運行停止はありません。

(3) インシデント（事故の兆候）

平成 30 年度、国土交通省へのインシデント報告はありません。

(4) 行政指導等

平成 30 年度、行政指導等はありません。

4. 輸送の安全確保のための取組み

(1) 人材教育

当社では、輸送や皆様の安全に役立つよう、シーズン営業開始前に施設及び取扱いについての安全教育を実施しています。

(2) 緊急時対応訓練

- ・平成 31 年 4 月 3 日救命救急基礎講習会を受講しております。
- ・平成 30 年 12 月 15 日サミットキャビン及びリフトに於いて救助訓練を実施しています。



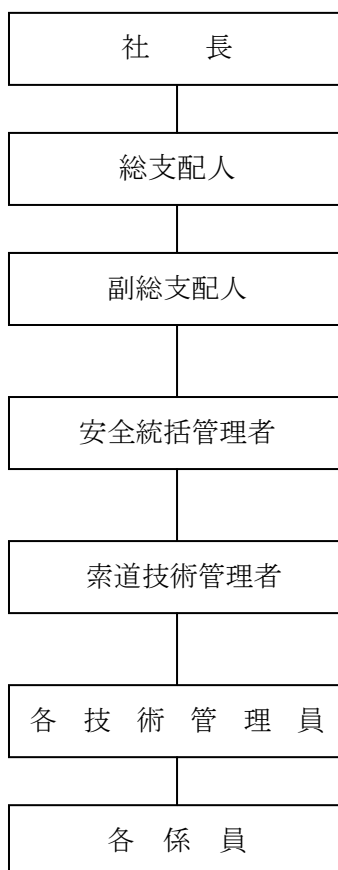
(3) 安全のための投資

安全の維持・向上のため、平成 30 年 11 月 Gondola 押送装置速度同調軸交換

を行いました。

5. 当社の安全管理体制

社長をトップとする安全管理組織を構築し、各責任者の責務を明確にしています。



社 長	輸送の安全確保に関する最終的な責任を負う。
総支配人	索道事業の輸送の安全を確保するため、運行管理の状況を把握し、必要な改善を行う。
副総支配人	総支配人の業務を補佐する。
安全統括管理者	索道事業の輸送の安全確保に関する業務を統括するとともに索道事業の実施及び管理の体制を整備する。
索道技術管理者	安全統括管理者の指揮の下、索道の運行管理、索道施設の保守管理その他の技術上の事項に関する業務を統括管理する。
索道技術管理員	索道技術管理者の業務を補助する。

6. ご利用の皆様へのお願い

リフト乗車時の注意事項

乗り方に慣れないお客様は、係員にそのことを申し出て下さい。

空き缶・煙草の吸殻・その他の物品を、乗っているリフトから投げ捨てないで下さい。

搬器から飛び降りたり、搬器を揺らさないで下さい。

衣服・携帯品・髪の毛などが、施設に巻き付かないように注意して下さい。

改札後は係員の指示に従って下さい。

7. 意見等の連絡先

安全報告書へのご感想、当社の安全への取組等に対するご意見をお寄せ下さい。

ザ・ウィンザーホテル洞爺リゾート&スパ

〒049-5722 北海道虻田郡虻田町清水

電話 0142-73-1111

FAX 0142-73-1114

URL : <http://www.windsor-hotels.co.jp>